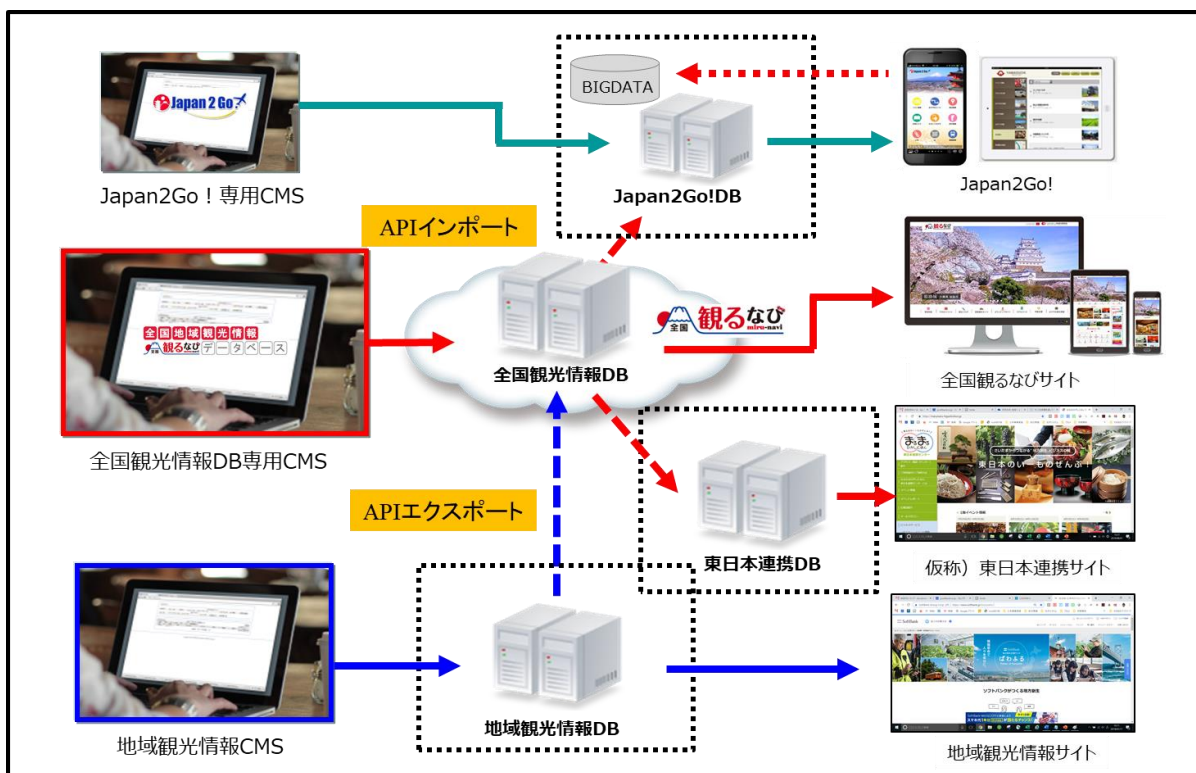


提案者	公益社団法人日本観光振興協会		
実施地域	さいたま市・東日本連携都市	分野別モデル	観光クラウド・ビックデータ利活用
事業概要	本事業では、さいたま市の産業・経済施策である「東日本連携」と「地域資源を活用した観光振興」を官民が保有する観光情報とICTを活用し、広域周遊と市内の回遊の動機づけを行い、取得した観光ビックデータに基づき、効果測定を実施し、観光施策に反映いたします。		



- ◆ 東日本連携を加速化
- ・東日本連携広域ルート of 周遊促進
 - ・22自治体・観光協会との連携
 - ・東日本連携センター
 - ・観光案内所

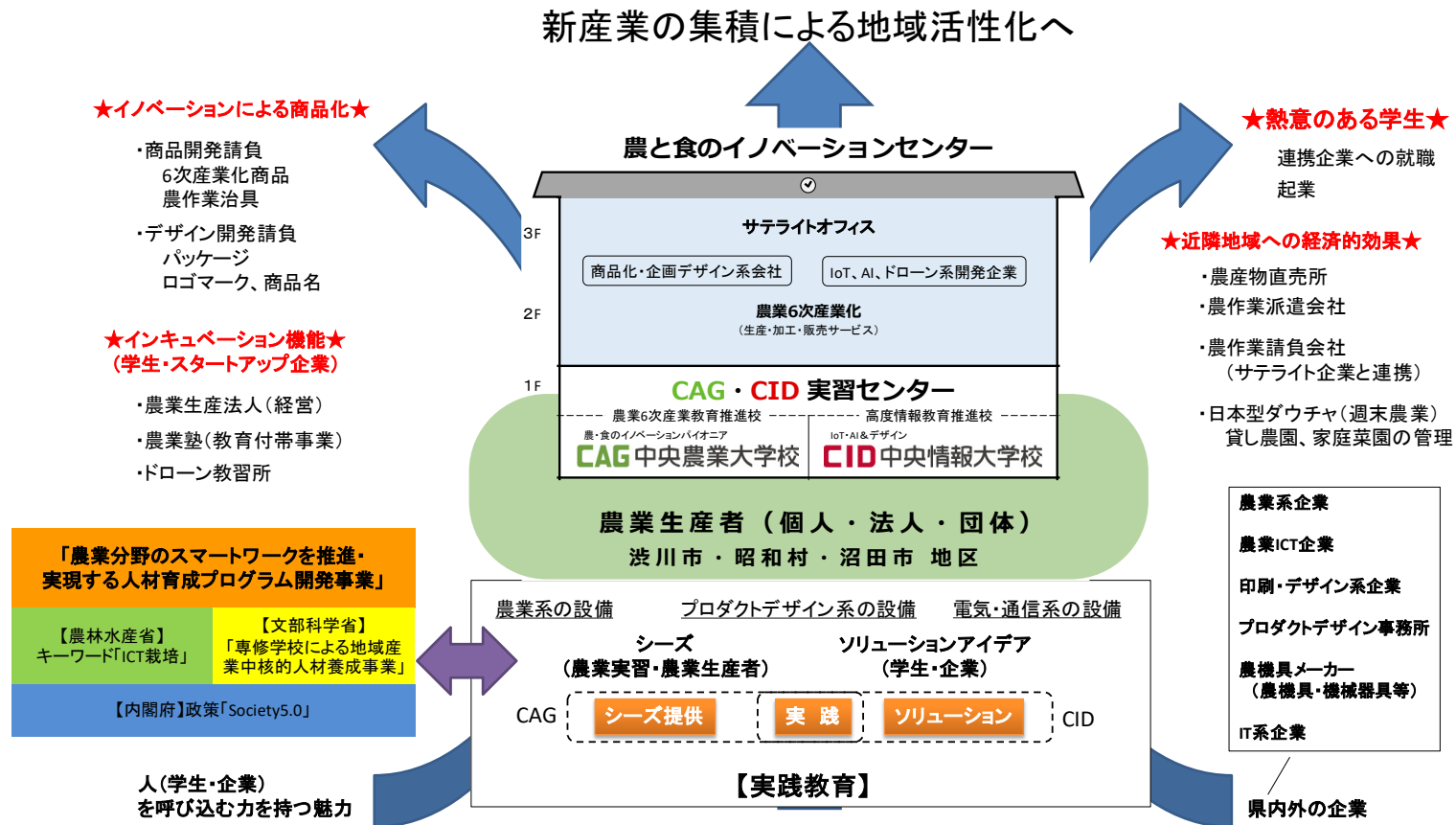


- ◆ 地域資源を活用した観光振興
- さいたま市内の回遊促進
さいたま市内観光ルート 全8コース
観光案内所
(大宮、さいたま新都心、浦和、岩槻)



廃校を活用した「農と食のイノベーションセンター」による地域活性化事業

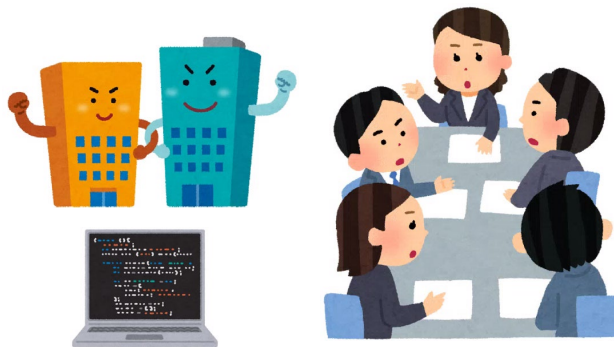
提案者	学校法人有坂中央学園		
実施地域	群馬県渋川市	分野別モデル	働き方(テレワーク)
事業概要	平成28年3月に廃校となった渋川市の旧刀川小学校を改修し、農業の6次産業化に向けたIoT・AI・ドローン系の開発企業や6次産業化に関連する商品・企画デザイン系の企業が入居するサテライトオフィス施設「農と食のイノベーションセンター」として活用します。専門学校が実践教育(実習や共同研究など)の教育機会を通して地域の農業生産者と連携し、相談や課題の窓口機能を果たし、入居企業と地域の農業生産者との研究開発等の連携を促進します。		



保育所AI入所選考システム導入

提案者	東京都板橋区		
実施地域	東京都板橋区	分野別モデル	子育て支援プラットフォーム
事業概要	保育所入所選考をAI導入により短縮化を図り、短縮した時間を相談業務に注力することで待機児のミスマッチの解消を実現する。さらに、今回のシステムの導入を先進事例として他自治体へ情報提供していく。		

AI入所選考システム導入



AI入所選考システムの導入

システム事業所と板橋区で連携し、AI入所選考システムを導入する。

AI入所選考システムを導入することで申請者の優先順位やきょうだいの組合せを瞬時に導き出すことが可能となる。それによって選考事務の大幅な短縮を実現する。

目的



① 相談業務への注力



② 結果通知の早期発送



③ AI導入の先進事例として他自治体にも情報提供

AI導入による効果

- ・AI導入により保育所入所選考の短縮を図り、働き方改革を実現する。
- ・削減できた時間を活用し、結果通知の早期発送及び相談業務への注力に充てる。
- ・AI導入の先進事例として他自治体にも情報提供し、AI等の情報技術の活用事例を広める。